

オオヌマハリイ

学名 *Eleocharis mamillata* Lindb. fil.

目名

目名学名

科名 カヤツリグサ科

科名学名 Cyperaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

生育地の池沼は少なく、個体数も僅少。火山性高原の各種開発で生育環境が悪化し、減少や消滅が懸念される。

県内分布	九重火山群
分布域	北海道,本州,九州(福岡・佐賀・熊本・大分)
世界的分布	朝鮮半島,中国(東北部),ウスリー
生育環境	低山地の池沼。
現状	生育地の水環境が悪化して衰退した所がある。
備考	九州は分布の南限域にあたる。